

今回は現在も販売中の紳士もの生地が中心だったが、来年も2月、GW、9月には春、夏、秋の展示会が開かれる予定で、その詳細については、追い迫い告知していく予定。

西神そこうに  
創業以来、神戸の人々に愛され続けている“どんかつ武藏”が20周年を迎えた。その場で服をオーダーされるお客様の数が、アダムGの人気を物語っていた。



紳士服最新情報を発信!



とんかつといえはココノ



新しいパッケージで素敵に

★アダムGの、実力を見たアダムGの秋・冬もの展示会が11月2~5日、神戸国際会館の店舗で開かれ、ミドルエイジを中心神戸近郊の紳士達が訪れた。その場で服をオーダーされるお客様の数が、アダムGの人気を物語っていた。

## FASHION

## OPEN

★“とんかつ武藏”が西神そこうに  
創業以来、神戸の人々に愛され続けている“どんかつ武藏”が西神そこう内にオープンした。百貨店に初出店となるがおいしさはそのまま。二刀流の宮本武蔵

## SWEET

★ザ・ヒロタよりおいしいお知らせ

お菓子のザ・ヒロタがグレードアップさせたショートクリームを開発した。新製法でサツクリと焼きあげた



心をこめたお菓子作りを

シュー皮の中には、ソフトでマイルドになったクリームがたっぷり入っている。おしゃれなニューパッケージは贈りものにも人気を呼びそうだ。味はカスタード、チョコレート、ヨーグルトツインフレッシュ、モカの5種類。1パック4個入り￥220（税抜き）という手頃なプライスもうれしい限り。これからペティーシーズンにも大活躍しそうなお菓子。甘いものが大好きの人も苦手の人も、気軽に1つまた1つ食べられるのがロングランの秘密。

## SPECIAL MESSAGE

### 神戸百店会だより



## NEWS

★愛されて20周年を迎えた

和の心を持った西洋菓子として多くのファンを持つ「フレーク」が20周年を迎えた。その記念として11月26日に生田神社会館にて



# KOBE MODERN CULTURE



## 音 楽

### ★第九シンフオニーのタバ

12月22日(土) 19時開演、神戸文化ホール大ホール A席4000円  
B席3300円

毎年暮れも迫つくると恒例の音楽会、"第九"が

全国各地で演奏される。神戸でも数ある中から今回は小林研一郎指揮、大阪フィルハーモニー交響楽団の演奏がおすすめ。



小林 研一郎氏

独唱に、安保淑子、井上和世、田原祥一郎、三室堯を迎える。小林研一郎は1974年、第1回ブタベース国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。以来、ヨーロッパ各国的主要オーケストラを指揮している。

### ★愛の歌・心の歌を歌う

12月18日(火) 18時30分開演、神戸文化ホール中ホール S席4800円  
A席3800円

イベット・ジローが初めて来日したのは昭和30年代のはじめである。低い温か

大悲劇」の一つとされる傑作「オテロ」。ロッシーニの作曲したこのオペラは、今回、その恵まれた美しい容姿が話題を呼んでいる、

プリマドンナ高野久美子



オテロより

の愛の歌・心の歌を歌う

### イベット・ジロー

(デスデモーナ役)が歌う「柳の歌」も傑作として名高い。本年7月、「ジロー・オペラ賞」新人賞を受賞した田代誠など実力派揃い。

・ワーグマン

### ★没後100年記念チャールズ

11月23日(金)~12月24日(月)

神戸市立博物館「一般700円、高大生500円、小中生300円

### ★舞踊



#### ★ 貞松・浜田バレエ団

##### くるみ割り人形

12月27日(木) 18時30分開演、神戸文化ホール大ホール S席7000円  
A席9000円

B席5000円

##### 世界の人々から愛され親しまれている、バレエの代

表作「くるみ割り人形」は

今さらいうまでもないのだ

だけ

世界の人々から愛され親

しまっている、バレエの代

表作「くるみ割り人形」は

今さらいうまでもないのだ

だけ



## 映 画

### ★ブリティ・ウーマン

12月7日より「ボン・パンチ」にてロードショウ  
一般1300円、学生1100円

実業界の大立者、エドワード・ルイスを知る者は、敵も味方も含めて、彼のこ

は、ほのぼのとした心のエといえる。日本バレエ界の若きホープ貞松正一郎、高瀬浩幸、藤田雅子、木山美恵などの活躍が楽しみだ。



## 美 術

(デスデモーナ役)が歌う「柳の歌」も傑作として名高い。本年7月、「ジロー・オペラ賞」新人賞を受賞した田代誠など実力派揃い。

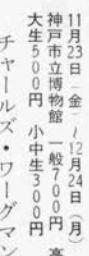
・ワーグマン

### ★没後100年記念チャールズ

11月23日(金)~12月24日(月)

神戸市立博物館「一般700円、高大生500円、小中生300円

### ★舞踊



#### ★ 貞松・浜田バレエ団

##### くるみ割り人形

12月27日(木) 18時30分開演、神戸文化ホール大ホール S席7000円  
A席9000円

B席5000円

##### 世界の人々から愛され親

しまっている、バレエの代

表作「くるみ割り人形」は

今さらいうまでもないのだ

だけ



ブリティッシュより

二人を引き合わせた瞬間から物語は始まる。

★ネバーエンディング  
ゲストーリー「第2章」

12月14日(金)より神戸ビッグ映劇にてロードショーベア券2300円一般1300円 学生1100円

とを“ウォール街の狼”と呼んでいる。確かに彼は会社の役員室に通じる道は知り尽くしているが、恋愛に関しては右も左もわからぬ男だった。そんな彼の前に現われたひとりのキャリア・ガール、ビビアン・ウオード。運命の女神がこの



## 音楽

## ★フルートのタベ

1日(土) 18時30分 神戸文化ホール  
中ホール 前売2060円 当日2570円

## ★宮富後さと子ノブラノリサイタル

7日(金) 19時 山村サロン 3000円

## ★ベートーベン交響曲第9番

11日(火) 18時30分 神戸国際会館 3000円

## ★グレン・ミラー・オリジナル・リバイバルス・ウィズ・ザ・ジ・ク・ザーチ・オーケストラ

12日(水) 18時30分 神戸国際会館 S席 5000円 A席 4500円

## ★モーツアルト・チクリス第2回

14日(金) 18時30分 神戸市勤労会館 7F 大ホール 2060円

## ★ブリティッシュ・ニューワーブ

15日(土) 15時・19時 神戸ポートアイランドジー・ペックホール 3000円 前売3000円 当日3500円

## ★原公郎クリスマスコンサート

15日(土) 19時 神戸YMCA 2000円 ベル

★博物館邦楽サロン 常磐津



## 演劇



## ★おおさわぎ天神沼

23日(日) 14時30分 ピッコロシ

## ★プロトドウェイの生活

28日(金) 29日(土) 新神戸オリエンタル劇場 S席 5000円

## 九谷焼陶芸展

12/11～12/17

## 菅野輝大 童女親世音菩薩展

12/10～11

## 松原政裕個展

12/12～13

## フランス現代作家展

12/14～15

## 荻野滋うつわ展

12/14～15

## ★海文堂ギャラリー

12/14～15

## 第五回朝路油絵展

12/11～12

## 吉川大雅巧芸展

12/10～11

## そのう美術画廊

12/10～11

## 日本画の鬼才 浜田泰介展

12/10～11

## 九谷色絵三人展

12/10～11

## 逸品絵画工芸展

12/10～11

## クリスマス遊遊ラン

12/10～11

## '91カレンダード展

12/10～11

## ★さんちかホール

12/10～11

## 第35回報道展

12/10～11

## 「やさしいから人なんです」展

12/10～11

## ★大丸美術画廊

12/10～11

## 日本水彩画会兵庫支部小品展

12/10～11

## レンズボート 錆える、傷らく

12/10～11

## ★ギャラリーさんちか

12/10～11

## 第29回ロバの会絵画展

12/10～11

## ★舜一郎と徹二の会

12/10～11

## 能「藤戸」能大阪能楽会

12/10～11

## 「やさしいから人なんです」展

12/10～11

## ★「ねバーエンディングゲストーリー」

12/10～11

## 「正しいO」の生き方な

12/10～11

## んて考えている私は最近少

12/10～11

## しバカだ」。こんなことを

12/10～11

## さわこの恋(2本立て)

12/10～11

## 「ロッポニカ三宮」にて上映中

12/10～11

## 月14日迄一般1600円 大高生1200円

12/10～11

## ★「ねバーエンディングゲストーリー」

12/10～11

## さわこの恋(2本立て)

12/10～11

## から大人まで充分に楽しめ

12/10～11

## で希望を与えてくれるの

12/10～11

## が、少年アトレユが、そ

12/10～11

して空飛ぶラツキー・ドラン・ファコンが再びスクリーンによみがえる。子供から大人まで充分に楽しめて、希望を与えてくれるのでは。お正月必見の映画。

★われに撃つ用意あり、さわこの恋(2本立て) 月14日迄一般1600円 大高生1200円 「ロッポニカ三宮」にて上映中

を送る藤田佐和子。ふとしたことでフランスマリエフ、五島由紀夫と出会いメイクラブ。主役の「さわこの恋」を演じるのは、現在テレビドラマなどで大活躍中の齊藤慶子。

★「ねバーエンディングゲストーリー」

第2章」「われに撃つ用意あり」「さわこの恋」のチケットを読者の方にプレゼント。葉書に住所・姓氏・映画名を明記の上、神戸子母ドマンカルチャーハウスまで。

★「ねバーエンディングゲストーリー」

の毎日

わざく普通

の毎日

淀川長治  
映画評論家



## 『みんな元気』

またしても泣かせ笑わせる、イタリア映画の、イタリアン・センチメント。

日本でも大ヒットした「ニュー・シネマ・バラダイス」のジユゼッペ・トルナトーレ監督（三十四歳）のまたしてもイタリアン・センチメント。

ここにはイタリア映画のオリジナル魂があった。父と子と夫と妻と青春と老年の年の流れ。初老その呼び名も過ぎたマッテオ・スクーロ（マルチエロ・マストロヤンニ）。

公務員を引退して七〇歳のいまは、妻をも亡くしひとり身でわが五人の子供をしのぶシチリアのこの老人。むかしのように子供五人揃っての食卓をいまもう一度あじわいたい。さて子供たちは……どうしているであろう……。逢いたい……懐しい。子供たちの元気なころのあの花の香り、あのくだもの匂い。

この老人を演じるマストロヤンニの巧み。これがあの「甘い生活」（一九六〇）のマストロヤンニか、これが「8½」（一九六三）のマストロヤンニかと画面に目が釘づけとなる。まさに老人。まさに中流家庭のイタリアの老人。鼻の下の白いひげがまだどこかに男のいろ香をしのばせ、太い黒ぶちの度のきついメガネがもう勤めの仕事を引退のその公務員の、ヘンと机とインクと書用紙のまだ残り香を見せていた。そしてこのシチリアの老人のこの言葉、このせりふ。マストロヤンニの名優の貫録がその名優のおおげささをかくし、やわらかく、しかもその演技のみがきあがつたすばらしさに、この映画その開巻から私たちを酔わせ、ここでこう申さねばこの老人が

……まさかあのマストロヤンニとは思いもしない人も多かるう。

× ×

彼はシチリアから五人の子供、息子三名、娘ふたりに逢いにゆく。その逢いにゆく子供たちの自慢を、思わず列車車中の同席の人たちに写真を見せながら話すそのパ振り。しかも写真の家族そろったその写真はすこし古ぼけで、同席の人たちはなんの興味もないものを、マッテオは、ほらこれが息子の長男、これが次男で……。すこし客はうんざり、すこし客はおかしがり、しかしこの人のいい老人に同席客は“おしゃわせのこと”とおせじも忘れはしなかつた。

×



ミシェル・モルガン

やがてナポリからローマ、ローマからフイレンツェとゆくうちに、政治家秘書、モデル、シンフォニーの打楽器者と、それぞれの子供たちの成長を見、その家に泊り、その生活を見つめるこの親父。この老いたるパパをどの子供たちもが、いまはすっかり大人となって“まあお父さん”その嬉しげな表情の裏に、いささかのかくれごとを老いたパパでさえ気がついた。

×

ミラノの息子に逢いにゆく列車で老人ホームにゆく何人



マッティオ（マルチェ・マストロヤンニ）のイタリアを巡る旅とロマン。

(一九五三)

映画はナボリ、ローマ、フィレンツエ、ミラノ、トリノと各地で息子と娘、その“わが子”たちと久しう振りに逢つて抱きしめて。しかし、もうあの子供のころのパパと子供たちではなくなつていた……そのさびしさかくし、この老人は海の見える丘の上の亡き妻の墓に参つて、ささやかな季節の花をそなえながら“おまえのところへこうして儂はかえってきたよ。まちがいはしなかつたよ”との墓に身をかがめて接吻した。イタリアの魂が青空に白い雲となつて流れゆくごときこれはトルナトーレ監督の感傷の名作でありました。一九九〇年作。カラーラ。二時間七分。試写室は超満員だった。



★12月22日よりアサヒシネマにて公開。

## ひとつ・いん



★一口類ばると

喰つてしまふ程美味

関西初の黒和牛だけを使つたタン専門店“牛や”たん平”。味と柔らかさを大切にするため25~30日成熟させたものを80本常備している。これだけ揃えられるのも社長の鳥巣さんだからこそ。

お薦めコースは、刺身、タン串焼、赤味肉、野菜、テールステーク、一口カレー、デザートで8千円、これは満足度100%。牛の珍味も十数種揃えてるので単品で

もOK。タン串焼は一人前2千円、タン刺も2千円。

ロースや魚貝類もあるので臆せずに行けます。お酒は、ここしか無いという“薩摩隼人”。でも好みに合わせて、洋酒、ワイン、日本酒も。深夜には、ぞうすい、テールステーク、タン蒸しと軽いものも用意されているので、飲んだあとにちよつと寄れる。

塩は岩塩のみという程、本物にこだわりを持つ。

予約を入れた方がベタ

★カロリーバランス抜群の料理が自慢です

慎重に吟味した新鮮な材料を厚手の鉄板で程よく焼いてくれる。生田新道沿いにある“吟”は、そんな鉄板焼のお店だ。

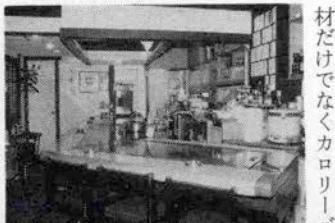
女主人の山口さんは、元

々活魚料理の店をやっていただけあって、そのノウハウを上手く活かした料理がオススメ。特に串焼15本がセツトになった“六甲コラス”(3千500円)は、味と素材だけでなくカロリーバラ

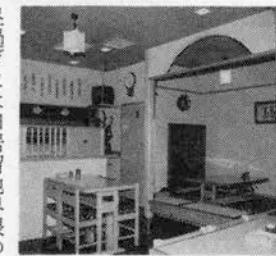
★屋は定食、夜は活きのいい魚料理をどうぞ

JR元町駅の東口を少し山側にあがったところにある“お福茶屋”は、新鮮で美味しい料理が手頃な値段で味わえるお店。

女主人の山口さんは、元々活魚料理の店をやっていただけあって、そのノウハウを上手く活かした料理がオススメ。特に串焼15本がセツトになった“六甲コラス”(3千500円)は、味と素材だけでなくカロリーバラ



「生ビールが1年中あります」とのこと



★屋は定食、夜は活きのいい魚料理をどうぞ

JR元町駅の東口を少し山側にあがったところにある“お福茶屋”は、新鮮で美味しい料理が手頃な値段で味わえるお店。



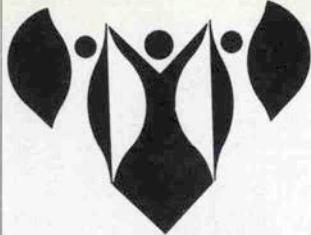
■ 沖縄市中央区中山手通1-1  
P M 5-7 A M 3-1  
0 2 9 1 1

■ 沖縄市中央区中山手通1-1  
P M 5-7 A M 3-1  
0 2 9 1 1

■ 神戸市中央区中山手通1-1  
P M 5-7 A M 3-1  
0 2 9 1 1

■ 鶴川市中央区北長狭通4-1  
P M 4-6 A M 11-1  
3 4 7 0  
日祝休  
3 0 1 P





各地でお目にかかったロゴマーク

## ポケツト ジャーナル



### ★ふれあいの祭典'90が閉会

新設大賞も表彰される

8月から11月まで県下20

市37町で、文化・スポーツ、健康、福祉の4分野に亘って206事業が繰り広げられた

兵庫のまつり「ふれあいの祭典'90」

11月21日に兵庫県公館で

閉会のつどいが開かれ、新設された「ふれあい大賞」

以下の3個人8団体が決定し表彰された。

出演の部（地域事業）

あぶあぶあ&さをりひろ

ば、戦艦ヤマト、阪神ハロ

ワイン祭・小仲教示、東

播磨総合イベント・大野晴

に忙しい毎日の模様。

「心の豊かさと思いやり

をスロー・ガムに、受験戦争

と言われている今の異常事

態を少しでも緩和させたい

と思います。そのためには他

府県に先駆けて、特色ある

高校づくりを推進し、格差

の是正に乗り出しています

また7年後の児童数減少

男、新宮町西地区愛育班、

日高町社会福祉協議会、県

多紀ハッピーボーイズ、淡

路総合イベント・天造福松

。企画・運営の部

兵庫県いすみ会、小野市

ふれあいの祭典実行委員会

福祉施設手作り作品バザー

実行委員会

★県教育委員長に

大野栄美夫さんが就任

兵庫県教育委員会の委員

長に大野栄美夫さん（元県

議会議長）が就任した。任

期は平成3年10月18日まで

現在、多方面から注目を

浴びて教育の分野だけ

に、大野さんも視察や会合

に忙しい毎日の模様。

「心の豊かさと思いやり

をスロー・ガムに、受験戦争

と言われている今の異常事

態を少しでも緩和させたい

と思います。そのためには他

府県に先駆けて、特色ある

高校づくりを推進し、格差

の是正に乗り出しています

また7年後の児童数減少

12月20日まで、デザイナー

の募集を行っている。連絡

先は、兵庫県立工業技術セ

を控えて、内容の充実した  
きめの細かい教育が益々必  
要となるでしょう。ですか  
ら教員の採用にあたっても

面接を重視し、初年度の研  
修も約90日位実施していく



大野 栄美夫さん

ます。

いずれにしても長期展望に立って21世紀を見据えた

兵庫県の教育を開拓したい

といふね」と大野さんは語つ

ている。

★産業デザインセンターが誕生

本年4月、県立工業技術

センター内に△産業デザイ

ンセンター▽が誕生した。

県下のデザイナーをバンク

センターア内に△産業デザ

イン▽の需要が高まるにつ

れて各地場産業でのデザイ

ナーの確保困難が大問題に

なり、同センターの設置に

なったもの。「総合的なデ

ザイン開発力の強化を図る

う」というのが最終目的。

（F君—十二歳の感想）

誕生日ありがとうございます。  
F君（十二歳）

651 神戸市中央区御幸通8-1-6  
神戸国際会館1階・郵便局の隣

078-231-2114

### F君の経験

ふろでころび、足のけんをがら  
すで切って大きがをした。F君は、  
一週間の入院をしました。入院し  
た翌日には学校に行き、車椅子で  
授業を受けました。行く前に「み  
んながへんな目で見ないかな」  
と思ってましたが、みんなは以  
前と同様にF君に呼びかけてくれ  
たので、とても嬉しかった。

自分が足にけがをしたときに、  
みんなから受けた優しいことは  
や、してもらつたことを、自然に  
障害のある人たちにやつあげた  
らいなあと、F君は思いました。  
運動会を見ている時、走りたく  
ても走れない障害者のつらい気持  
がF君にはよくわかるようになりました。  
そして障害のある人も参  
加できる競技があればいいなあ  
と、F君は痛感するのでした。

F君がけがをしたとき、お母さ  
んが「もうと早く新しいのに換え  
なければよかつた」といいました  
が、人間はどんなに用心しても、  
明日には障害のある人になる可  
能性があります。その時に、くじけ  
ずにどれだけ強く生きていけるか  
が大切であると、F君は考  
えました。

F君は一ヵ月半の障害者として  
の経験によって、できることはど  
んどんやっていくべきだし、へん  
な同情が障害者を傷つけると、心  
から思うのでした。



### ★誕生日ありがとう運動

まで。

## ★ ブラウン管で神戸が

展開する

神戸が舞台の NHK 大阪放送局制作の T V ドラマ「彼女達の選択——デュエット」がいよいよオンエアに。



小説編集室も舞台上

る。今回が第2回の公募で

第1回の入選作からは3点が彫刻として、兵庫県立こどもの館敷地内に設置され

ている。

応募作品は「屋外に設置する彫刻のアイデアを絵で表現したもの」で、入選作から3点を選び、専門家によつて彫刻が製作される。

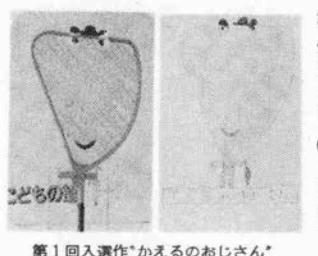
その除幕式を兼ねて入選作品の表彰式が入選者全員を招待して行われ、「楽しいふれあいのセレモニー」になれば、と願う。

今後もこのコンクールが続くことで、こどもの館がより一層楽しめる場所になつていくだろう。

応募の宛先は——67-22 兵庫県姫路市桜山湖畔 兵庫県立こどもの館 電 0792-67-11153

1月7日～10日午後10時から45分番組で、主な出演者はあさきなおみ、江波杏子、平田満、戸川京子、南美江、中村嘉津雄さんら。

同番組は8月下旬から9月上旬にかけて灘の造り酒屋や六甲アイランドなどでロケーションされており、神戸っ子にとってブラウン管に映る神戸の風景もまた一興といったところ。



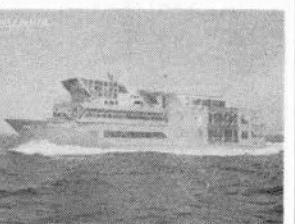
第1回入選作“かえるのおじさん”

年未年始の楽しい時を過ごしてみませんか。

戸港でも注目を集めてい

そのバルデメール船上で

年未年始の楽しい時を過ごしてみませんか。



初日の出をオシャレに船上で

## 図書ガイド



なみだ蟹のムーンライト・チアーズ

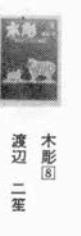
五岡 かおる  
自身を海に背を向けてようとする赤い甲羅の蟹にたとえて、織る女性・センリの「一出発（たびだち）」の物語。神戸に住むうしおと、東京への想いの間に描れる心事などを振り切って東京で暮すことを決心するまでの心情を、ハサミを切り落としながら必死に生きる蟹になぞらえて、的確に描き出している。

新潮社刊 1300円

干支シリーズの最新刊で、これは「ひつじの図案集」である。表題の示す通り、木彫のモデル集としても使えるが、時節柄、オリジナルの年賀状を作る時にも、大いに役に立ちそうだ。

市販はされておらず、現金書留または郵便振替での申し込みが必要。申し込み先は西宮市千歳町4-12 渡辺二笙 (渡辺二笙木彫教室刊)

850円

木彫 8  
渡辺 二笙

甲南女子中・高の教頭であり演劇部顧問でもある者が演劇部の為に書いた戯曲を集めたのが本書である。若者自身が「わたしの昭和史」と称している3作品は、昭和16年、20年と、いずれも第2次世界大戦中に生きいた人々を描いている。悲愴ではなく、人々の涙の陰にどこか笑いを含んでいる、そんな物語。

(門土社総合出版刊 1140円)

改稿 花も風も  
まつおただお

お問い合わせは神戸観光汽船予約センター 電 331-6667まで

## ★ 県展の大賞受賞者

関川さんの教室展

年末年始を

8月に就航した海の真珠

★ パルデメールで素敵な

パルデメール。グルメと

クーリジングを同時に楽し

め、また個性的な船体で神

戸川さんが工芸部門で大賞

が行われ、そちらの方も樂しみにしていただきたい。

★ こどもの夢、はばたけ

兵庫県が主催する児童画コンクールの作品が公募されてい

ます。また小誌編集室でも撮影

し

みにしていただきたい。

★ こどもの夢、



# K.F.S. NEWS 154

●10月一般公開講座より  
立亀 長三氏

(神戸芸術工科大学教授)



10月30日かんしんホールにおいて、神戸芸術工科大学の立亀長三教授が「91春夏のヨーロッパ最新情報」を講演。アドルフ・ヒトラーの描いた「リング風景」のコピーを回し見するなど、意外な場面もあった。「今はモノ余りの時代。消費者はモノよりコトを欲しがっている。コト（事、行事、催事、冠婚葬祭、クラス会、同窓会、PTA、リゾート）モノ余りの時代というのは人間の心の販売です。そして21世紀は専門店時代です。

ところが'90年の夏はクルージングが世界的に流行しました。私もこの夏クルージングを楽しんだんですが、朝8時半に来て下さいといわれて行ったら、くつ下をぬいで裸足になってクル

## コウベ・ファッショントーサエティ

神戸ファッション市民大学OBによるグループ  
神戸のファッション都市化をめざす

事務局／神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F  
月刊神戸っ子内 TEL.078-331-2246

## '91はコトのための ファッションが流行る

一ザーの甲板を海水で洗うんです。その時に必要なのがポケットつきのショートパンツ。これが'90年の夏一番世界的に売れたのです。なぜかというとその中に指輪、ペンダント、ネックレス、時計等をはずして入れるから。テニスウェアにしても同じセミフレアーのテニスウェアにポケットがついているんです。このポケットという機能性。女の人は必要のせまっているコトの為のモノを作って下さいといっています。来年のテーマは“コト”なのです。ところでフランスの“サロン・ド・インター・ナショナル”プレタポルテの3つのテーマは、“アフリカの情報”“未来へのおみやげ”“静寂の世界”です。来年はこの“アフリカの情報の往復”ということが流行っていくと思います。

日本の能面というのは鬼と姫と武士しかないので、アフリカの面にはそれぞれの首族に喜怒哀楽がある。喜びの面というのは大きな象が捕れたら家長が、その面をつけて一週間踊る。悲しみの面は見ただけで悲しくなるというのをつけて弔いをするんです。面はコトの為にあるのです。

フランスに行きますと、“Folia”という子供服の店があって、来年の春のキャンプへ行くというコトの為の服を作っています。宇宙のミッドナイトブ

ラックと白を使って子供に白と濃紺の服を着せています。TPOを考えてモノを作らないとダメです。そして作った人が最後まで面倒をみると大切です。又、サントノーレへ行くとエルメスのスカーフ、今年の秋は紫、模様はもちろんエコロジー、そして扇子をあしらった日本調のスカーフも作っています。今、ヨーロッパではアシメトリ一の襟のブラウス、重ねの襟が流行っています。それに、ビザンチン柄着地のスーツ。ドイツへ行きますと、ズボンの上へショートコートをはおり、その下にチエニックスウェアのジャケットを着て長めのセーターを着るのが流行」と2時間半にわたる講演スライドを熱心に約150名参加者は聴き入った。

### ★KFSクリスマスパーティのお知らせ

とき 12月22日（土）  
会場 神戸東急イン“六甲の間”  
受付 午後6時 開場6時30分  
会費 10,000円

毎年恒例のクリスマスパーティ、今年は特に楽しい企画を用意しています。例えば“会長まるごとゲーム”“ビンゴゲーム”又ロマンチックな“ダンスタイム”など。申し込みは月刊神戸っ子（TEL331-2246）まで。

るばるたーじゅ神戸



有井 基  
（アリーライター）

— Hazine Ari —

# ブリーネの館

カメラ・池田 年夫

こんなところに、チョコレート屋さんがあったのか。新神戸駅から青谷へのバス道に面した小高い一角。小さな看板を見逃せば、シャレた家があるなア、で通り過ぎすところだ。その名も「アラリーネ・モリモト」。ブリーネはショコラ・フレ（新鮮なチョコレート）のことだそうな。

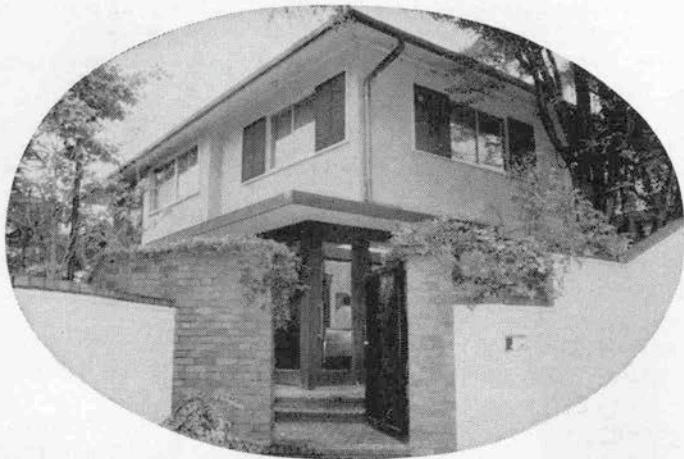
石段をトントントントンと上がるとガラス張りの部屋がある。正面、スペインの人形などを置いた飾り棚の両わきに、神戸生まれの洋画家・林重義の作品が二点。いずれも華やいだ雰囲気の女性像で、明るい色づかいと重厚な絵肌から、気品がただよう。

「私、この絵、大好きなの。いいでしょ？」

オーナーの森本麻梨さんが、少女のように目を輝かせる。純白のエプロンも、周辺のシックな色彩を引き立てるためであろうか。

ショーケースの上の、バラに似た花が、さりげない。何て名ですか、と聞いたたら、

「ジュリアン。神戸では売ってないの。大阪のロイヤルホテル入り口で買うんです。花が咲いたとき、ペレリーがスカートを開いて跳んだように、きれいですよ」よく花束を贈られるが、香りのきついものは、チョコレートにそぐわない。ピンクや赤などは色彩的に困る、という。「チョコレートは、お菓子の宝石です」から。



ブリーネ・モリモトは知る人ぞ知るチョコレート屋さんだ。

森本さんは神戸生まれの神戸育ち。子どものころからチョコレートには目がなかったが、娘さんが結婚してパリに住んで以来、凱旋門の近くに居を移し、チョコレートの老職人との出会いが今日を生んだ、と語る。

「それも、娘が『母はチョコレートが大好きで……』と話したのを、チョコレートづくりが好き、と思い込んだ向うが『それなら来させなさい』といったのが縁でしてね。しっかりと修行させられたんです」

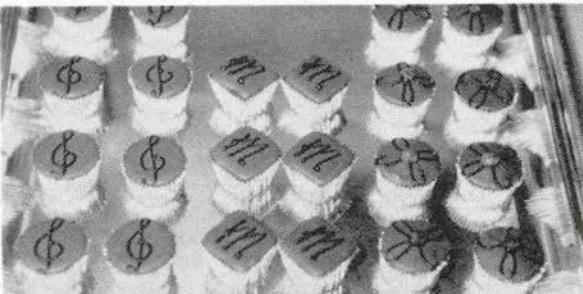
その間、一九七二年から二年間、パリの名門料理学校ル・コルドンブルーで、菓子と料理を修得した。帰国後の一九七七年、東京・青山の小原会館一階で開店。だが、チョコレートの本当の味をわかってもらえるのは神戸しかない、と東京を引き払い、一九八三年、現在地で錦の旗を上げた。

磨き抜かれた銀盆に一つ一つ丁寧に並べられたチョコ



ショーケースの中のチョコレート1つ1つについて森本さんが説明してくれる。

1つ1つのチョコレートがとてもかわいいデザインになっている。  
まさにお菓子の宝石。



レートは十九種類。丸いものは一個の直径・高さが各二センチ。四角いものは高さ一センチ、タテヨコ二センチ×二・二センチ。その一つ一つのデザインが可愛い。「これぐらいが、口に呑み込んだ時に、いちばん食べやすいサイズなんです。ボンボンのシャンパンでもコニャックでも、スッと口をゆすぐ程度が、いちばんいいのですからネー！」

そういえば、河野鷹思さんのロゴ・マーク入りの、小さな葉(しおり)に、  
△シヨコラ・ボンボンの銀箔は、『ひと口でボンと召上れ！』というアタンシオン(ご注意)です。チョコレートにくるまれたリキュールやフルーツのエッセンスが渾然と口中にひろがり、ひときわおいしくいただけます。また、中身がこぼれて、お召し物を汚すようなこともありますん▽

と記されている。その銀紙も、パリから仕入れる。色あいの深みは、日本で求められないからだが、心くばりの細やかさには、恐れ入るほかない。

英語の「チョコレート」は、中米アステカ語の「カカ



「チョコレートはデリケートな生菓子です」と話す森本さん。量産はかたくなにして、気温の上がる夏場は休むといふこだわりに、チョコレート作りに対する姿勢がうかがえる。

「体温で溶けるのはチョコレートだけでしょう。しぶり袋でしぶって行く時でも手の温もりで溶けるんです。軍手をはめてましても、だから、しぶれる量も知っているので、一日に八種類ずつ各三十五個しか作りませんの」なるほど、森本さんを紹介して下さった日本舞踊の花柳吉金吾師が「お稽古場から往復三千円のタクシー飛ばして来ても、売り切れる時があるんですもの、ひどいですよ」と、半ばジョークでグチるのも分かる。だけど、頑なに量産はしない。気温の上がる五月から九月までは休業というところが、それを裏付けていよう。

「このコニャック・ポンポン食べて下さい。あとの呼吸が、すばらしくきれいですよ。デートの前なんかに、いいんじゃないかしら」

すすめられるままに一と口。これまで「コスマボリタン」のブラック・チョコ「オジール」をブランデーのアテにしてきたが、これはまた「大人の生菓子」だ。

「リキユールは、パリの娘から届きます。洋酒類はコニャックでもラム酒でも、キチッと吟味しないとアルコールくさくなつて、のど越しが悪くなるので、いちばん神経を使いますね。チョコレートの生命ともいう水は、今でもリキユールボンボンや、シロップをたくときもエビアン水を使っています。フルーツのリキユールも、イチゴ、洋ナシ、レモンなど、それぞれ原料の持ち味を生きないと、味に個性を出せませんでしょ」

いやや、まいいたというほかない。早朝の五時に起床して材料の配合にかかる。仕込みは練つてしまつて午前十時に開店。午後は一つ一つ形を整え、一日置く。その間、店を掃除して飾り、銀盆を洗つてふいて、出来上がった「宝石」を、色どりよく並べる。もちろん、客の応待も一人で切り盛りしなければならない。

経験を聞いた時は、控え目で口数少なかつた森本さんが、ことチョコレートに関する話になると、じつにめらかである。そんな企業秘密を口外してもいいのかな、と思わせられるほどに。

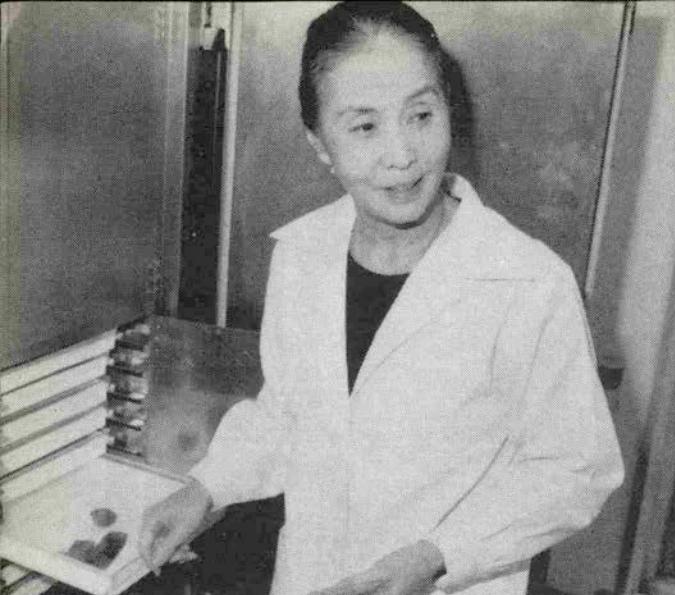
経験を聞いた時は、控え目で口数少なかつた森本さんが、ことチョコレートに関する話になると、じつにめらかである。そんな企業秘密を口外してもいいのかな、と思わせられるほどに。

くさん、要るんですか?』と聞きます。それよりも女子中学生が二百円にぎって一個だけ買って下さるんですが、そっちのほうがうれしいですねえ」

ここまでくれば、道楽でも商売でもない。宝石づくりの境地である。

「近ごろは日本の家庭も暖房が入りましたでしょ。チョコレートはワインと同じ扱いをしませんと、どんどん味が変わるんです。温度は十八度から二十一度まで。湿度は四十度ぐらいが適温なので、その範囲で出来るだけ早く召しあがっていただきませんと……」

だが、この執念は、とどまるところを知らない。究極の味への挑戦は、まだまだ続くだろう。  
そういうえば、さきの花「ジュリアン」の色をいい忘れていた。むづかしいが、あえていうなら「エーテル海の深海いろ」というべきか。森本さんの話を聞いていて、いかにも『らしいな』と思う。



企業秘密の atelier もいたってシンプル。

今年のイブは彼氏や彼女とイタメシ（イタリア料理）という人も多いかもしれません。でも二人っきりでブリーヌのチョコをほおばる、なんという時間の過ごし方もきっと素敵だと思います。満天の星をみながら…。



■「ブライエ・モリモト」は神戸市中央区電池六一―三六  
☎ 078・221・7427  
日・祝祭日と木曜日は休み

小説

# 恋の中

(後編)

玉岡かおる

え・灘本唯人



漠然とだが、みどりがやはり、長屋王邸に取り組む木庭先輩との間に決定的なしこりを残してこの二年を過ごしてきたことが確信できた。ぼくはあの雪の夜のことを尋ねようと思った。二年前の大晦日、ぼくが報告のためのレジュメを持つて木庭先輩のアパートを訪ねた時のことを、だ。木庭先輩は、みどりと同級に当たる助手で、この次昇格があるとすればみどりか彼かと言われた人物だった。そして、いつか彼らが結婚するだろうということは、半ば周知の事実でもあった。だから、先輩から渡された鍵で部屋の中に入った時、台所の暗がりにみどりが立っていたことも、それほど驚くことではなかった。驚いたのは、そのみどりが流しに左手をさし出し、その上段に右手で緑んだ菜切包丁を構えていたことだった。

「も、森澤先輩！」

叫んだばくの声にはじかれて、みどりは包丁を落とした。流しに浸かった食器に金属がぶつかり、激しい音を立てた。その破壊音は、今も耳にこびりついている。

「馬鹿ねえ、おどかさないでよ。——まさか：勘違いしないで、私、今からお料理でも思つただけよ」

うろたえてみどりは言つたが、どこにも、その包丁で切るべき野菜の姿はなかった。ぼくは悪いことでもしたような気がして、部屋を出ようとした。

「待って、あたしも帰る。中野くん、お願ひ、送つて」

みどりはぼくを追つてきた。そして、狭い沓脱ぎの土間にぼくを追いつめて、いきなり背中にしつて

がみついてきた。火照ったような彼女のからだが不規則に震えていた。彼女が泣咽しているのがわかつた。ぼくはふりむけなかつた。ドアのノブに手をかけたまま、萎えたようにその場にしゃがみこんでしまつた。時間だけがすぎた。あの時、ぼくには他に何ができるのだろう。

「先輩、送つていきます」

ようやくふり返つたら、みどりはぼくの背中で眠つてしまつていた。強い酒の匂いがした。ぼくはタクシーを拾い、眠つたみどりをおぶつて運び、アパートへ送つた。

それだけのことだつた。年が明けると、彼女はもう研究室からいなくなつていて。そして木庭先輩は、いきなり〇大助教授としての大抜擢を受けたのだつた。

だが、そのことを尋ねようと言葉を選んでいるうちに、みどりは再び明るい声で話しだしていた。「私が壺の復元を決めたら、あなたが来てくれた。これも宇宙の意志なのね。あのちっぽけな陶片には、たぶん何光年も離れた星の光に触れたとたん、こんな展開を起こさせるメッセージがインプットされていたのかもね」

ぼくは笑つた。SFをまともに信じこんでいる少女みたいだと思った。みどりも笑つた。切れ長の目が細まつた、人なつこい彼女の表情は、ますますぼくを楽しくした。いつか駅に着いていた。ぼくはもう、何も聞かないでおこうと決めた。

初冬を思わせる、木枯しが暴れる午後、壺は完成した。

いろんな人がやつて來た。写真を撮つたり、じかに触れて眺めてみたり、たいへんだった。市長



だの教育委員長だの、市の主だつた人々が続々とやつて来て、ぼくやみどりに説明を求めた。壺の形があるのとないのとで、こんなにも人々の反応が違うことにぼくは驚いた。ただの陶器のかけらだった時には、誰もふりむきもしなかつたのに。でも、何はともあれ、ぼくたちの仕事が承認されたということはやはり気分がよかつた。みどりは引き続き、市の郊外にある円墳群の発掘も手掛けすることが決まり、今回の調査報告誌の編纂も始めなければならなかつた。みどりは助手としてぼくの上に君臨していた時そのままに、活氣づいて

なつてしまつた。

「やっぱりここだつた？」

た。

「駄目よ、主賓が姿をくらま  
居づらくなっちゃうでしょう」

「駄目よ、主賓が姿をくらま  
居づらくなっちゃうでしょう」

いた。ぼくはみどりを眺めながら、うれしかった。  
また同時に、残念だとも思った。もうこれで彼女  
には会えなくなる。彼女はもうぼくの協力も、誰  
の協力を必要とはしないだろう。そして、ぼく  
は、もとの貧乏院生にもどる。  
その日は市の接待で、打ち上げ会があつた。さ  
えないネズミ男たちも、酒席ではすいぶん意氣盛  
んになり、下手なカラオケをがなりたてていた。  
急にぼくのことを「先生、先生」と呼び始めてい  
る連中に、ぼくは知らないうちにずいぶん飲まさ  
れていた。トイレに立つたら少し足元がふらつい  
た。ぼくは席に戻らず、そのまま作業部屋へ行つ  
た。闇に沈んだ庁舎は、妖怪でも棲みついて  
いそうな無気味さで、とりわけ、鏡前をはずした  
扉がキコキコ軋む音は酷かつた。

ぼくは詫びるかわりに、寄り添ってきたみどりをいきなり抱きしめた。なぜだか、そうせずにいるらしかった。ちょうどあの夜と逆だった。みどりはされるがままに抱きすくめられている。みどりの短い髪をぼくのひらですくいあげると、爽やかな匂いがした。

「中野くん、ありがとうね。私、なんとか壺の中から出ていけそうよ」

耳もとでみどりがささやいた。華奢な体がこのままぼくの腕の中で消えてなくなりそうで、ぼくはいつそう力をこめて抱きしめた。みどりは、ぼくの後ろに回した掌のひらで、なだめるように優しくぼくの背中を叩いた。

「私、あの夜、菜切り包丁で私の手を斬ろうと思つたのよ。彼の——木庭くんの裏切りが許せなくて。破局は、ふたり平等の罪なのに、私ひとりが被害者だと思い込んで——。私が彼の部屋で自殺を試みれば、彼にとつてはものすごいダメージになるわ。きっと助教授昇格も見送られていたわね。私って、そういうげすな女なのよ」

聞きたい、確かめたいと思っていたことを、みどりは今、自分から話し始めた。

「あなたがあの時来てよかった。眠りこんだ私をあの部屋に置きざりにしないで、連れだしてくれてよかった。私、もう少しで、最低の女になるところだった」

あの夜と同じ、なま暖かい涙が、彼女の頬を包みこんだぼくの手のひらに伝わってきた。

「私、あの時も壺の中にいたのよ。自分の力や、知識に奢って、壺の中の王様になつたの。壺は壊れたわ。将来を誓つた男の裏切りという、低

俗な次元で、ひとたまりもなく。男は、自分の力と才覚で、みどりに壺をはいだしていったというのに——」

「もういい、何も話さなくてもいいよ」

ぼくは遮った。そう、すべてどうでもいいことだつた。ぼくがいて、みどりがいる。その事実の他には、何も話すことなどない。壊れた壺は再び復元された。前あつた時より、なおさら凄味のある存在感をもつて。それでいいじゃないか。ぼくはそう言いたかった。いま、みどりがぼくの腕の中にいる。そのこと意外にはどんな確かなこともなさそうに思えた。ぼくはみどりの体のぬくもりだけを信じたかった。

みどりはもう何も言わなかつた。無言のまま、ぼくの腕の中にいた。艶やかに光る壺のように無言のまま。これが宇宙の意志なのよ。——ぼくには、みどりの心のつぶやきが聞こえるような気がした。

ぼくは少し酔つていたかもしれない。いや、全然酔つていなかつたような気もする。ぼくはみどりを抱きしめたまま、壺の中へ、まるで母の胎内に逆流していくような安らかな眠りの中へ落ちていった。壺の中の、まるい小さな天には、いつかのように満開の桜が咲き誇つているのが見えた。

△了▽



△作者紹介▽

昭和31年生。神戸女学院大学卒業。中学校講師を勤めた後、フリーライターに転進。同60年「夢めた」のノンフィクション大賞受賞。同62年「夢飛べる魚のブルーグッドバイ」で神戸文学賞受賞。平成元年に同作品を新潮社より上梓。同2年10月15日、新潮社より「なみだ壺のムーライト・チアーズ」を上梓。現在「SAVVY」で「クオータームーン」を連載中。



二つの影が よりそい歩く  
恋入通り 北野坂  
出逢って恋したかわいい君の  
はにかむ唇 忘れられない  
神戸・坂道・レンガ道

神戸が生んだ“新人”歌手・友藤 順  
「神戸・坂道・レンガ道」  
ヒット街道薦進中！



写真は「友藤順デビューパーティ」('90.9.20) より。

※この度、カラオケレーザーディスク（タイカンソフト）でも登場。神戸の風景をバックに、あなたの“神戸”を歌ってください。

※「神戸・坂道・レンガ道／別離の時」  
(歌とカラオケ/楽譜付)

シングルカセット 税込定価930円

制作・発売/ティチク株式会社



ワグナーの歌劇「さまよえるオランダ人」をイメージした店。

上品なムードの中にロマンがいっぱい（会員制）

会員制サロン  
**ドリン軒 ゼンタ**

神戸市垂水区陸ノ町1-13

電話 (078) 708-1023

6:50 P.M.~11:50 日・祝休

